

【礼拝賛美】「主はぶどうの木」

(※↓★↓※の順で歌う)

※主はぶどうの木 わたしは枝です
いつも離れずに
主はぶどうの木 わたしは枝です
豊かな実を結ぶ

★みことばにとどまり 愛に生きるなら
この世は知るでしょう
主の救いと いやし

・林真光伝道師 本日は横浜シオン礼拝
奉仕で出掛けています。来週も横浜で説
教奉仕です。連続しますので、主の助けが
増し加えられるようにお祈りください。

・CSキャンプのためにお祈りをありが
とうございます。次週、報告します。

【第67回 霊修会】申込受付中

*日程 10/12(日) 夕 13(月祝)

*テーマ「聖霊にゆだねて、神から来る」

*会場 湘南国際村センター(葉山町)

*講師 岩上祝仁師

9月7日が参加申込の締切です。参加
希望の方は期日迄にお申し込みください。

【有志ボランティアチーム】 次回無料食
品配布に向けて寄付を募っています。
志のある方はご協力ください。本日より、
正面階段下に回収箱を設置しています。

No.21 2025・8・24

すべての聖徒たちとともに、その広さ、長さ、高さ、深さがどれほどである
かを理解する力を持つようになり、人知をはるかに超えたキリストの愛を知
ることができまますように。そのようにして、神の満ちあふれる豊かさにも、
あなたがたが満たされますように。

エペソ人への手紙3章16、19節

エペソ書にはパウロの祈りがふたつ記さ
れています。

一つは1章15節から19節です。そこには、
エペソ教会の兄弟姉妹一人ひとりが、キリス
トの恵み深さや豊かさを知ることができ
るようにと祈られています。個々の成長が促さ
れるようにという祈りです。

もう一つが3章14節から21節です。こち
らは、「すべての聖徒たちとともに」(18)と
あるように、1章よりも、より共同体が意識
された祈りです。教会の成長を意識した祈り
と言えるでしょう。

私たちの信仰は個人主義的になりがちで
す。確かに信仰とは、その人個人の信仰告白

がなければ原則的には成立しません。けれど
も、その信仰告白を支え、その後の成長を助
けるのは、教会に共に集う兄弟姉妹との関わ
りです。時に自分が支えられ、時に自分が誰
かを支えるという相互関係です。それはま
さにキリストの愛を軸とした関係です。

聖書が示すキリストの愛を具体的に表す
のは教会です。教会は建物ではありませんか
ら、そこにいる私たち一人ひとりの言動や振
る舞いによってキリストの愛が具現化され
るということ。そのためには私たち一人
ひとりの成長が必要であり、そのようにして
成長するときに、それは個々の成長に留まら
ず、教会全体の成長に繋がります。だからパ

ウロは、1章では個々の成長を祈り、3章で
は教会の成長を意識して祈っているのです。
特に3章で祈られていることは、キリス
トの愛を知ることです。愛は学習するも
のと言われます。勝手に心に湧き上がるもの
ではなく、人は愛されるときに、自分も人を
愛する者となるのです。だからこそ、私た
ち自身がキリストの愛を知り続けることが
大切です。

では私たちはどんなときに愛を知るでし
ょう？

たとえば、自分が弱っているとき、誰かが
支えてくれるとそこに愛を感じるものです。
そういう意味で、教会の交わりの中でキリス
トの愛を知るとは、自分自身の弱さを受け止
めてもらったり、そこで支えてもらうという
ことです。弱っている人が建て上げられてい
くところにキリストの愛が示されます。その
ような私たちがでありたいと願います。(泰)

8月24日 聖日礼拝

小礼拝	9時～	荻野牧師
聖日礼拝	11時～	荻野牧師 榊原姉
前奏		
招詞	マタイの福音書 11章28節	
会衆賛美	聖歌134 おおくのかむり	
会衆賛美	主はぶどうの木	
主の祈り		
交読	詩篇65篇1～13節 (旧約聖書 997頁)	
礼拝祈禱		
使徒信条		
聖書朗読	エペソ人への手紙 3章14～21節 (新約聖書 387頁)	
説教	教会のために祈るパウロ	荻野泰弘牧師
会衆賛美	聖歌160	
献金	キリスト・イエスを基として	
頌栄	聖歌376 父御子御霊の	
祝祷		
報告		
文書伝道デイ 証し(いのちのことば社)		
感謝祈禱	奏楽	

【招 詞 (主の招きのことば)】

マタイの福音書11章28節
「すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとにきなさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」アーメン

【本日の予定】

- 会堂清掃 礼拝後
- 小学校ホザナ礼拝 11時～3階
- バイブルカフェ お休み
- 文書伝道デイ 物品販売
談話室にて行っています
- 会長会 13時半～4階牧師室

【本日の礼拝奉仕者】

- 小礼拝・オンライン配信
礼拝祈禱 荻野牧師
報告 荻野牧師
会場 荻野牧師
配信 配信チーム
- 聖日礼拝
礼拝祈禱
聖書朗読
献金1階
2階
献金祈禱 司会者
報告 荻野泰弘
会場
受付
パワポ パワポチーム

【今週の予定】

28 (木) 10時半～ 祈禱会

【次週の礼拝説教】

プレイズサンデー
説教者 荻野牧師



【本日】

文書伝道デイ
～あかしと出張販売～

いのちのことば社を迎えて、証しと書籍等物品販売を行います。

《証し》小礼拝と聖日礼拝と、それぞれの報告時に、文書伝道についての証しをしていただきます。

《販売》談話室にて

書籍およびグッズ等の物品を販売します。

まだまだ暑さが続きます。手元に信仰良書を置いて、エアコンで涼をとりながら暑さをしのぎましょう。

【オールシオン青年キャンプ】

日程 9/12 (金)～14 (日)
講師 小坂嘉嗣師
日本宣教会 代表
狭山キリスト教会 牧師
祝福をお祈りください。

【特別講演会】

4000名を看取った
クリスチャン医師が語る
「死を意識して生きる希望」
～もしあと一年で
人生が終わるとしたら～

9月14日 (日) 午後1時半より

※各シオンにも案内しており、会堂でオンライン視聴する教会もあるなど、関心を寄せていただいています。

■次週

特別講演会「事前学び会」

日時 8月31日 (日) 午後1時半
会場 3階ホール
内容 ・関連の動画を視聴
・小グループの分かち合い

参加希望者は、掲示板の受付表にご記入ください。当日参加も受け付けますが、事前にグループ分けを行いたいのでご協力くださると感謝です。
事前学び会にご参加いただくと、講演会当日の理解が深まります。

【創立記念礼拝】 9月7日 (日)

今年 は創立91周年。高校生が1名洗礼を受けます。救いの喜びを共にしつつ。主に託された宣教・伝道・教会形成の思いを新たにしましょう。

1934年(昭和9年)、岸田愛治牧師・初子牧師夫妻は蒲田にて開拓伝道を開始。当時の様子を創立者が記しています。

以下、「創立40周年記念誌」より抜粋。
「その頃の蒲田(大田区といついていない時代)は人口十二万と聞いていた。東海道方面と東北方面からの勤労者が多かったようである。私は、大衆層に救霊の手をのべることを上より示された。結婚したての私共夫婦が意を強くして駅前のおどん屋で腹ごしらえをして、貸家探しから始めた。何しろ後の支援もなく、ただ二人きりの出発であった。自給だなんて生やさしいものではなかったのである。生くるも死ぬるにも、ただ聖名の崇められんことを真剣に願ひ、うしろの橋をきって救霊一路前進したのである。大太鼓一個が伝道の武器。あとは天より賜った地声のみ。神は、かかる出発に目をとめてくださったっていた。」